

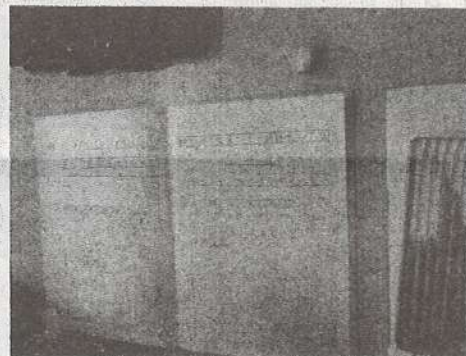
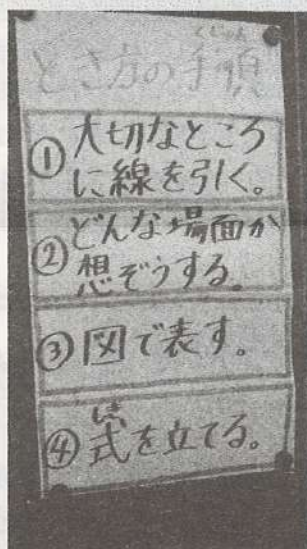
校内研究

研究部主任 堀内 聡

本校では、昨年度に引き続き「一人一人の自己肯定感を高める指導の工夫」を研究テーマに取り組んでいます。「読み解く」を切り口に「読み解く力」を付けるため、今年度から朝学習の時間に「コグニティブトレーニング」通称「コグトレ」を全校で実施しています。内容としては「間違い探し」、文章を聞きながら動物が出てきたら手をたたく「最初でポン・最後でポン」など子供たちも意欲的に取り組みやすい活動からスタートしています。「間違い探し」を通し、「絵や文字を集中して見ることで問題文を隅々まで見る力を付けたい」「最初でポン・最後でポン」を通して「大事な内容を理解しながら人の話を聞けるようになってほしい」という願いをもち、活動を行っています。

また、「読み解く」を切り口に研究授業も行っています。

3年生の算数「あまりのあるわり算」では問題文を読むポイントを掲示し、毎回問題文の内容を確認しながら授業を進めました。問題文を丁寧に全体で共有することで一人一人が今日の問題で何をしたらいいのか・どう考えたらいいのかを理解し、自力解決する姿が多く見られました。



自分で問題が解けるようになると「誰かに伝えたい!他の人はどんなことを考えているのか知りたい!」と学習に前向きになってきます。学習に前向きに取り組む喜びをより多くの児童に知ってもらうためにこれからも全教職員で指導をしてまいります。